

競合品目・競合企業リスト

令和 4年 2月 24日

販売名	グロウジェクト皮下注6mg グロウジェクト皮下注12mg	製造販売元	J C R ファーマ株式会社
-----	---------------------------------	-------	----------------

薬事分科会審議参加規程における、上記対象品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	ノルディトロピン	ノボ ノルディスクファーマ株式会社
競合品目2	ジェノトロピン	ファイザー株式会社
競合品目3	ヒューマトロープ	日本イーライリリー株式会社

競合品目を選定した理由
本剤の同種の効能及び効果を有し、最も売上高の高い「ノルディトロピン」を競合品目1として選定した。また、同様の理由で売上高の高い順に「ジェノトロピン」を競合品目2、「ヒューマトロープ」を競合品目3として選定した。

競合品目・競合企業リスト

令和4年2月24日

販売名	ヒューマトロープ注射用6mg ヒューマトロープ注射用12mg	製造販売元	日本イーライリリー株式会社
-----	-----------------------------------	-------	---------------

薬事分科会審議参加規程における、上記対象品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	ノルディトロピン ㊟レックスプロ ㊟ 5mg/10mg/15mg	製造販売元 / ノボノルディスクファーマ株式会社
競合品目2	ジェノトロピン ㊟ークイック注射 5.3mg/12mg/TC注射5.3mg/TC注射12mg	製造販売元 / ファイザー株式会社
競合品目3	グロウジェクト ㊟下注6mg/皮下注12mg/注射用8mg/BC注射用8mg	製造販売元 / JCRファーマ株式会社

競合品目を選定した理由
本品目の効能・効果は「骨端線閉鎖を伴わない成長ホルモン分泌不全性低身長症」、「骨端線閉鎖を伴わないターナー症候群における低身長」、「骨端線閉鎖を伴わない軟骨異栄養症（軟骨無形成症・軟骨低形成症）における低身長」、「成人成長ホルモン分泌不全症（重症に限る）」であることから、同種同効で売上高 ¹ の上位を占める薬剤を競合品目として選定した。

*出所：Copyright ©2022 IQVIA.

製品名：JPM 2022 年 1 月 MAT をもとに作成

(Calculated based on 2022 Jan MAT, JPM)

無断転載禁止 (Reprinted with permission)

競合品目・競合企業リスト

令和4年2月22日

販売名	ノルディトロピン フレック スプロ注5mg ノルディトロピン フレック スプロ注10mg ノルディトロピン フレック スプロ注15mg	製造販売元	ノボ ノルディスク ファー マ株式会社
-----	--	-------	------------------------

薬事分科会審議参加規程における、上記対象品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	ジェノトロピン	ファイザー株式会社
競合品目2	グロウジェクト	JCRファーマ株式会社
競合品目3	ヒューマトローブ	日本イーライリリー株式会 社

競合品目を選定した理由
ノルディトロピン フレックスプロ注の同一成分薬の中から売上高の大きいものを選定した。

競合品目・競合企業リスト

令和 4年 2月 22日

販売名	ジェノトロピン ゴークイック注用、TC注用	製造販売元	ファイザー株式会社
-----	--------------------------	-------	-----------

薬事分科会審議参加規程における、上記対象品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	ノルディトロピン フレックスプロ注用	ノボ ノルディスクファーマ株式会社
競合品目2	グロウジェクト 皮下注	JCRファーマ株式会社
競合品目3	ヒューマトロップ注射用	日本イーライリリー株式会社

競合品目を選定した理由
成長ホルモン分泌不全性低身長症の適応症を有する、1日1回型のヒト成長ホルモン製剤

競合品目・競合企業リスト

令和4年3月1日

販売名	ベタフェロン皮下注用960万 国際単位	製造販売元	バイエル薬品株式会社
-----	------------------------	-------	------------

薬事分科会審議参加規程における、上記対象品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	テクフィデラ カプセル120mg、 カプセル240mg	バイオジェン・ジャパン株式会社
競合品目2	イムセラカプセル 0.5mg	田辺三菱製薬株式会社
競合品目3	ジレニアカプセル 0.5mg	ノバルティスファーマ株式会社

競合品目を選定した理由
ベタフェロン皮下注用 960 万国単位は、遺伝子組換え型インターフェロン -1b 製剤であり、「多発性硬化症の再発予防及び進行抑制」の効能効果に対して承認されている。効能効果から見た競合品としては、テクフィデラ カプセル 120mg、カプセル 240mg（フマル酸ジメチル）、イムセラカプセル 0.5mg / ジレニアカプセル 0.5mg（フィンゴリモド塩酸塩カプセル）、アボネックス筋注用シリンジ 30 µg / アボネックス筋注 30 µg ペン（インターフェロンベータ-1a（遺伝子組換え））、タイサブリ点滴静注 300mg（ナタリズマブ（遺伝子組換え）製剤）、メーゼント錠 0.25mg / メーゼント錠 2mg（シポニモドフマル酸）、ケシンプタ皮下注 20mg ペン（オファツムマブ（遺伝子組換え））、コパキソン皮下注 20mg シリンジ（グラチラマー酢酸塩注射液）があげられる。これらのうち、国内の販売額の上位3品目を競合品目として選定した。

競合品目・競合企業リスト

令和 4年 3月 4日

販売名	アボネックス 筋注用シリンジ30 μ g アボネックス 筋注30 μ g ペン	製造販売元	バイオジェン・ジャパン株式会社
-----	--	-------	-----------------

薬事分科会審議参加規程における、上記対象品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	イムセラ ㉟カプセル 0.5mg	田辺三菱製薬株式会社
競合品目2	ジレニア ㉟カプセル 0.5mg	ノバルティス ファーマ株式会社
競合品目3	ベタフェロン 皮下注用 960万国際単位	バイエル薬品株式会社

競合品目を選定した理由
<p>本調査品目は、遺伝子組換え型インターフェロン α-1a 製剤であり、効能及び効果は、「多発性硬化症の再発予防」である。</p> <p>本調査品目と同様の効能及び効果で、病態修飾療法として位置づけられ、本邦で市販されている医薬品としては、フマル酸ジメチル（テクフィデラ^㉟、バイオジェン・ジャパン株式会社）、フィンゴリモド（ジレニア^㉟、イムセラ^㉟、田辺三菱製薬株式会社 / ノバルティス ファーマ株式会社）、ナタリズマブ（タイサブリ^㉟、バイオジェン・ジャパン株式会社）、インターフェロン α-1b（ベタフェロン^㉟、バイエル薬品株式会社）、シボニモド フマル酸（メーゼント^㉟、ノバルティス ファーマ株式会社）の5製剤が該当する。</p> <p>これら競合品目候補のうち、テクフィデラ及びナタリズマブは自社品目であるため、本調査品目の競合品目としては、売上順にフィンゴリモド（イムセラ^㉟）、フィンゴリモド（ジレニア^㉟）及びインターフェロン α-1b（ベタフェロン^㉟）の3製剤を選定した。</p>